

報告第6号

株式会社パブリックサービスの経営状況の報告について

株式会社パブリックサービスの経営状況は、別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により報告する。

令和5年9月6日提出

逗子市長 桐ヶ谷 寛

経 営 状 況

第32期事業年度 事業報告
自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日

第33期事業年度 事業計画
自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

株式会社 パブリックサービス

目次

ページ

1	第 32 期事業報告	1-2
	I 事業の概況	
	1 事業の経過および成果	
	(1) 当事業年度の概要	1-2
	(2) 安全第一と顧客サービス向上について	2
	(3) 高齢者雇用について	2
	(4) 損益の状況	3-6
	第 32 期 事業実績に関する事項	7
	(5) 事業損益の推移(6 期分)	8
	(6) 財政の状況	9
	(7) 新事業開発費の使用実績	9
	(8) 市民貢献事業の使用実績	9
	2 業務運営事項	10
	3 会社に対処すべき課題	10
	II 会社の概況	
	1 会社概要	11
	2 株式の状況	11
	3 取締役および監査役	11
	III 決算期後に生じた会社の状況に関する重要な事実	11
	IV 業務の適正を確保するための体制の運用状況(参考)	11
	(表)事業一覧	12
2	第 32 期貸借対照表	13
3	第 32 期損益計算書	14
4	第 32 期株主資本等変動計算書	15
5	附属明細書：財産目録	16
	注記表	17
6	監査報告書	18
7	第 33 期事業計画	19-20
	添付書類：第 33 期予算損益計算書	21

第 32 期 事業報告

(令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで)

株式会社パブリックサービス
代表取締役 稲垣 正

I. 事業の概況

事業の経過および成果

(1) 当事業年度の概要

① 全体

当事業年度（以下、当期という）は新型コロナウイルス感染症 3 年目に入り、ウィルスの強さは弱まる過程にありましたが第 7 波、第 8 波の感染拡大に見舞われ国内の新規感染者は相当の数に上りました。当社は全ての業務において引き続きコロナ感染予防対策を講じ業務を遂行いたしました。

また、令和 4 年 2 月に突如起こったロシアのウクライナ侵攻が世界経済並びに物流システムに多大な影響を与え、日本は急激な円安も重なり食糧、エネルギー等の物価高騰が国内にも波及、これらが当社の業務運営コストに少なからず影響を与えました。

② 事業別概況

【受託事業（逗子市）】

- ・福祉バス業務は逗子アリーナ（池子）を經由し高齢者センターに至るルート運用 3 年目に入り利用者が増えました。当期は高齢者センターの休館もなく年間を通じ順調な運行をいたしました。
- ・コロナワクチン集団接種会場（スマイル）と市役所本庁舎を往復するワクチンバスの運行を前年度に引き続き実施しました。
- ・街区公園・ハイキングコースの管理業務は自然災害も少なく順調に遂行しました。
- ・駐輪駐車場 4 ヶ所（清水橋南・清水橋北・JR 逗子駅西・JR 逗子駅東）は令和 4 年 9 月末をもって逗子市の経営が終了しました。
- ・登下校児童交通整理は小坪小、久木小の 2 校で遂行しました。
- ・学校開放業務では前年度末で池子小、沼間小が終了、当期は久木小のみとなりました。
- ・容器包装プラスチック選別業務は葉山町の容プラゴミ収集 3 年目に入り順調に遂行しました。
- ・その他の逗子市からの受託業務は順調に遂行しました。

【受託事業（民間）】

令和 4 年 10 月 1 日、市内 4 ヶ所の駐輪駐車場は「公益財団法人自転車駐車場整備センター」に経営主体が移管されましたが、当社は引き続き管理運営の任にあたる事になり市営からの移行業務を含め円滑に業務を遂行する事が出来ました。

【指定管理事業（逗子市）】

- ・活動すすめ講座「じょうほうカフェ」、「映像アーカイブのススメ」などはハイブリッド方式で実施。生涯学習セミナーは「大正関東地震と三浦半島」、「難聴について学ぼう」などを実施。恒例の交流イベント「トモイクフェスティバル」は令和 5 年 3 月に開催しました。
- ・市民交流センター利用者からの相談受付および利用者アンケートを実施しました。
- ・市民交流センター地下屋内プールは市立小学校全 5 校が授業利用を開始しました。同プールの一般利用者は増加しましたがコロナ前の水準には戻っておりません。

【自主事業】

- ・自主事業は当社が成長を目指す分野であり、コロナ禍中も微少ですが業績を伸ばしております。
- ・ガーデンケア（ご家庭等の草刈り・樹木剪定）では物価高騰の影響がありました。また、複数人の退職（再雇用終了ほか）に伴う補充人員の求人広告費、新人実技研修等の経費が増加しました。
- ・医療施設向けの施設管理・清掃業務・当直業務に加え当期は新型コロナ発熱外来受付業務を受注致し無事遂行しました。
- ・ホーム&ビジネス業務は人材派遣業務（市内大型小売店向けほか）および請負業務（個人宅の清掃、片付けほか）が前年度実績を上回りました。空き家管理業務は問合せが増加、数件を受注しました。
- ・市内私立中高校から既存の「登校時生徒見守り業務」、「パソコン関連業務」に加え、「学校施設清掃業務」を新規受注しました。
- ・市内特別養護老人ホームの宿直業務も滞りなく遂行しました。

(※) 7 ページ、12 ページに「事業一覧」を掲載しています。

(2) 安全第一と顧客サービス向上について

「安全第一」と「顧客サービス向上」は当社の事業を遂行する上で車の両輪にあたり、全職場共通の重点項目として気を緩めることなく注力してまいりました。また、3年前よりコロナ感染拡大防止対策を徹底して実施しております。

① 安全第一の徹底

- ・安全管理に怠りはないか、担当部長は各職場の主任と連携して定期的を確認を行っています。
- ・年3回実施の主任会議および年2回の拡大衛生委員会、月例の衛生委員会を実施しています。
- ・安全パトロールでは職場を回り指摘事項等を提示してPDCAを回して課題を改善するべく努めております。
- ・指差呼称は各職場で励行しています。
- ・各職場でマスクの着用、手指のアルコール消毒、3密の回避を励行しました。
- ・安全衛生対策の実効性を高めるため安全衛生引当金を有効に使用しています。
- ・自然災害（地震・台風・大雨等）に迅速に対応できるように連絡網の更新を行っています。

② 顧客サービス向上

- ・各施設の利用者である市民および顧客である逗子市役所ならびに民間企業様に満足頂けるサービスを提供すべく日々研鑽を重ねています。
- ・社員向けには接遇研修等を派遣社員にはスキルアップ研修および健康講座を実施しています。

(3) 高齢者雇用について

① 健康管理

- ・新型コロナウイルスに感染した場合、感染の疑いがある場合、濃厚接触者になった場合は上長および本社部長・社長に速やかに連絡を入れることを義務化しています。
- ・高齢者が主体の当社では健康診断の受診を雇用継続の条件にしており、また一人一人の健診結果を記録保存することで健康管理に役立てています。
- ・予防接種等については接種を受けることを推奨しています。

② 社員統計

当期末の社員総数は前年度末同数の126名、内女性は1名増の19名です。全社の平均年齢は68.8歳（前年度よりマイナス0.2歳）でした。内訳は「第一事業部」70.7歳。「第二事業部（市民交流センター）」54.9歳です。【表1】をご参照ください。

【表 1】

○雇用者統計：受託事業・指定管理・自主事業（ホーム&ビジネスの請負を除く）。
（単位：人）

事業年度（期末日）	社員総数	内訳			
		60歳以上男性	60歳以上女性	60歳未満男性	60歳未満女性
28期（平成31年3月末）	115	102	5	2	6
29期（令和2年3月末）	130	113	7	2	8
30期（令和3年3月末）	128	109	11	2	6
31期（令和4年3月末）	126	106	12	2	6
32期（令和5年3月末）	126	105	13	2	6

（注）市民交流センター職員については、採用時の年齢制限を設けておりません。

○登録者統計：ホーム&ビジネス請負業務。 （単位：人）

事業年度（期末日）	登録者数	内訳			
		60歳以上男性	60歳以上女性	60歳未満男性	60歳未満女性
28期（平成31年3月末）	14	7	7	0	0
29期（令和2年3月末）	6	1	5	0	0
30期（令和3年3月末）	7	1	6	0	0
31期（令和4年3月末）	6	3	3	0	0
32期（令和5年3月末）	5	2	3	0	0

※32期：5名の内、60歳以上男性2名、女性1名は社員兼任。

(4) 損益の状況

① 第32期実績（6ページ、【表2】を参照ください。）

売上高

当期の全社売上高は215,026千円、前年度比で3.1%増、金額で6,488千円の増収でした。予算比では2.8%増、5,760千円の増収でした。事業別、業務別売上高を記します。

1. 受託事業

1-1 逗子市

【業務別売上】

（税抜き 単位：千円）

業務	32期実績 (A)	31期実績 (B)	差異(A-B)	備考
※福祉バス運行	11,633	10,051	+1,581	概ねコロナ前の状態に戻る。
※ワクチンバス運行	1,899	2,727	△827	当期は前年度より便数減少。
街区公園・ハイキングコース維持管理	8,655	8,424	+231	変更なし。
市営駐輪駐車場（4ヶ所）	24,188	47,987	△23,798	期間：令和4年4月～令和4年9月。
※登下校児童交通整理（久小・小坪小）	1,491	1,708	△217	池子小は前年度末で終了。
※学校開放（久小）	2,552	2,493	+58	池子小、沼間小は前年度末で終了。
容器包装プラスチック選別	22,445	22,024	+420	-

その他受託業務 (広報板掲示・自転車保管場 所・屋外広告対策、その他)	3,255	3,453	△198	前年度は市からのスポット業 務受注あり。
計	76,121	98,872	△22,751	—

※を付した業務は出来高により売上が決まります。

1-2 民間：公益財団法人自転車駐車場整備センター

【業務別売上】

(税抜き 単位：千円)

業務	32期実績 (A)	31期実績 (B)	差異(A-B)	備考
駐輪駐車場(4ヶ所)	24,858	-	+24,858	期間：令和4年10月～ 令和5年3月。
計	24,858	-	+24,858	-

2. 指定管理事業：返子市

【種類別売上】

(税抜き 単位：千円)

市民交流センター	32期実績 (A)	31期実績 (B)	差異(A-B)	備考
指定管理収入	37,727	37,727	0	増減なし
会議室使用料収入	5,527	8,247	△2,720	当期はワクチン集団接種会 場の利用なし
プール利用料収入(一般)	12,174	9,526	+2,648	一般利用の増加
プール利用料収入(小学校)	2,182	-	+2,182	市内5小学校利用開始
その他収入	2,534	2,146	+389	微増
計	60,145	57,646	+2,499	-

3. 自主事業：民間(法人向け・個人向け)

【業種別売上】

(税抜き：単位：千円)

業務	32期実績 (A)	31期実績 (B)	差異(A-B)	備考
ガーデンケア	23,203	23,796	△592	個人宅草刈り樹木剪定
医療機関 施設管理	10,055	9,775	+279	管理・当直・清掃
ビジネスサポート	18,416	15,961	+2,455	法人向け人材派遣業務ほか
ホームサポート	1,822	1,697	+125	個人向け清掃、空き家管理ほか
その他	403	789	△385	スポット案件減少
計	53,901	52,019	+1,882	—

・ **売上総利益（粗利益）**

当期の売上総利益（粗利益）は 15,001 千円で前年度比 529 千円増益、予算比では 3,223 千円の減益となりました。

受託事業（逗子市および民間）の売上総利益実績は前年度実績および対予算、双方で若干の増益となりました。

指定管理事業は逗子市の財政対策で指定管理料の一部がカットされる中、当社は収益改善を目指しましたが物価高による経費増などにより前年度実績と同程度の赤字となりました。

自主事業は前年度実績および対予算比で増収でしたが、ガーデンケア業務の減益ならびに利益率の高いスポット案件の減少により売上総利益は前年度実績および対予算共に減益になりました。

・ **販売費および一般管理費：**

18,997 千円で前年度比 270 千円増加、予算比 297 千円の増加でした。

・ **営業損失**

営業損失 3,995 千円、前年度比 258 千円増益。予算比 3,520 千円減益。

・ **営業外収益**

営業外収益 2,133 千円は前年度比 4,371 千円の減少。

（当期の内訳）預金利息 0.6 千円、特定求職者雇用開発助成金 650 千円、披露山公園自動販売機収入 673 千円、安全衛生引当金戻入 757 千円、その他 50 千円。

前年度との主な差異は特定求職者雇用開発助成金 1,500 千円減少、雇用調整助成金関係 3,191 千円減少。

・ **営業外費用**

営業外費用 941 千円で前年度比 578 千円の減少。

（当期の内訳）安全衛生費用 757 千円および披露山レストハウスの営業損失 99 千円、その他 84 千円。前年度との主な差異は安全衛生引当金繰入 1,150 千円減少、安全衛生費用 440 千円増加。

・ **経常損失**

経常損失 2,804 千円で前年度比 3,535 千円減益。予算比 3,479 千円減益。

・ **特別利益**

3,615 千円。内訳は新事業開発準備金取崩益 101 千円、市民貢献準備金取崩益 3,514 千円。

・ **特別損失**

3,615 千円。内訳は新事業開発費償却 101 千円、市民貢献事業費償却 3,514 千円。

・ **税引前当期損失**

2,804 千円、前年度比 3,535 千円の減益。予算比 3,479 千円の減益。

・ **法人税、事業税および住民税等**

200 千円で前年度と同額。

・ **当期純損失**

当期純損失 3,004 千円、前年度比 3,535 千円の減益。予算比 3,479 千円の減益。

【表2】損益計算書（要約）

（税抜き 単位：千円）

	32 期実績	32 期予算	31 期実績
（売上高）			
・ 受託事業	(100,979)	(98,284)	(98,872)
・ 指定管理事業	(60,145)	(61,200)	(57,646)
・ 自主事業	(53,901)	(49,782)	(52,019)
売上高合計	215,026	209,266	208,538
売上原価	200,025	191,041	194,065
売上総利益（粗利益）	15,001	18,225	14,472
販売費および一般管理費	18,997	18,700	18,726
営業損失（利益）	△3,995	△475	△4,254
営業外収益	2,133	1,650	6,505
営業外費用	941	500	1,519
経常損失（利益）	△2,804	675	731
特別利益	3,615	12,290	999
特別損失	3,615	12,290	999
税引前当期損失（利益）	△2,804	675	731
法人税等	200	200	200
当期純損失（純利益）	△3,004	475	531

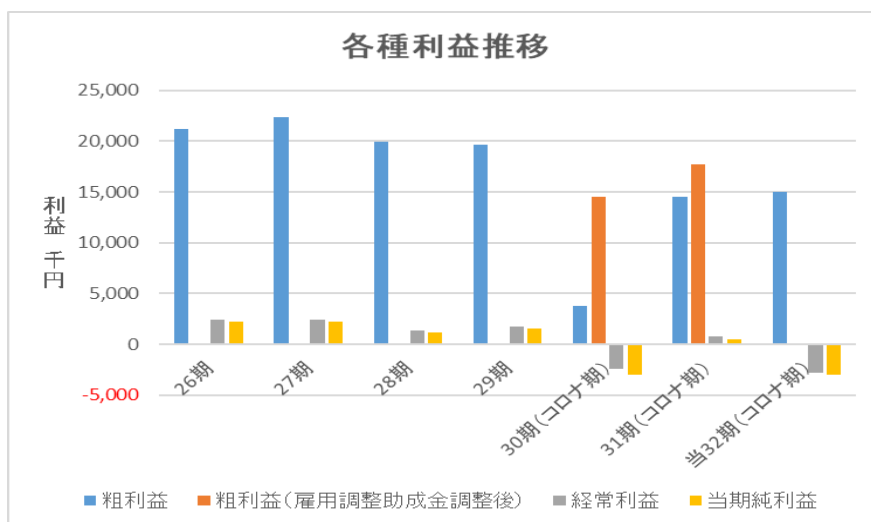
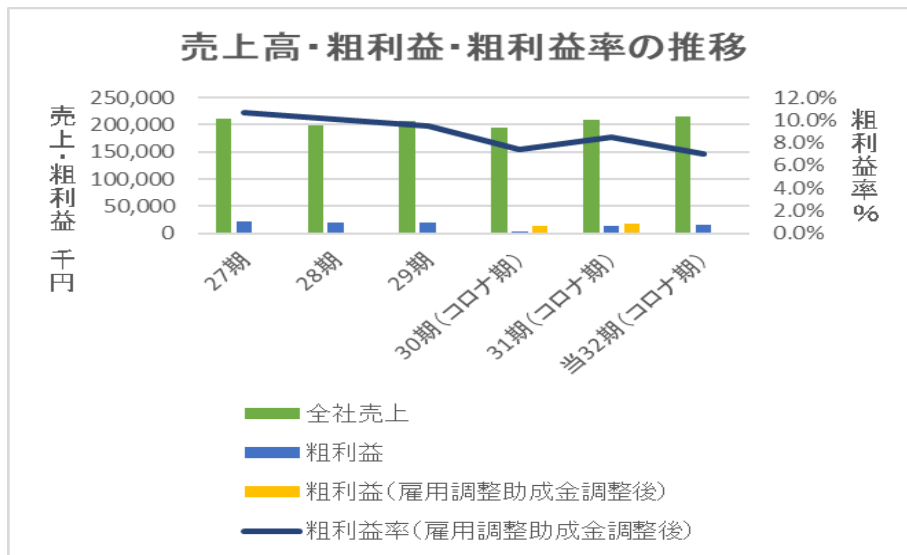
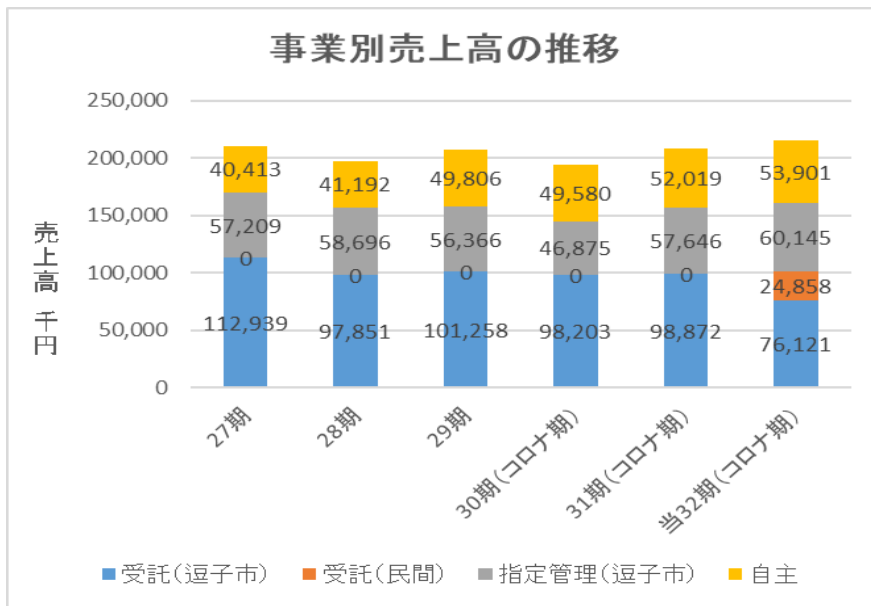
（注）（ ）は売上高の事業別内訳です。 △はマイナスを表示。
 詳細については7ページ【表3】「事業実績に関する事項」をご覧ください。

【表 3】 第32期 事業実績に関する事項

事業	売上高	利用者数等（当期）	利用者数等（前年度）
	（千円）		
受託事業（			
福祉バス/ワクチンバス運行（出来高）	13,533	福祉バス25,355人。ワクチンバス2,239人（往復延べ）	福祉バス9,900人。ワクチンバス5,049人（往復延べ）
街区公園・ハイキングコース維持管理	8,383	75公園, 4ハイキングコース	75公園, 4ハイキングコース
高齢者センター他がリーノメンテナンス	211	春秋各1回	春秋各1回
小坪保育園樹木剪定	61	園内管理	園内管理
広報板掲示等業務	1,519	62ヶ所	62ヶ所
清水橋南駐輪駐車場・清水橋北駐輪駐車場管理・JR逗子駅西東駐輪場【逗子市受託分：自令和4年4月1日至同年9月30日】	align="right">24,188	南・自動車18,113台	南・自動車16,429台
		南・定期自転車2,011台	南・定期自転車1,680台
		南・定期バイク3,115台	南・定期バイク2,763台
		北・一時自転車38,679台	北・一時自転車34,938台
		北・一時バイク41,497台	北・一時バイク37,416台
清水橋南駐輪駐車場・清水橋北駐輪駐車場管理・JR逗子駅西東駐輪場【公益財団法人自転車駐輪場駐車場整備センター受託分。自令和4年10月1日至令和5年3月31日】	align="right">24,858	西・定期自転車2,778台	西・定期自転車2,377台
		西・定期バイク1,856台	西・定期バイク1,574台
		西東・一時自転車48,915台	西東・一時自転車33,351台
		西東・一時バイク23,564台	西東・一時バイク18,049台
自転車等保管場所	align="right">1,481	自転車292台	自転車199台
		バイク20台	バイク16台
登下校児童交通整理（出来高）	1,491	-	-
学校施設開放管理（出来高）	2,552	14,614人（久小）	13,857人（久小・池小・沼小）
容ブラ処理業務	22,445	ペール1,371トン	ペール1,419トン
屋外広告物対策事業	254	違反広告監視	違反広告監視
その他（スポット）	0	-	-
受託合計	100,979		
指定管理者事業（逗子市）			
会議室・市民交流スペース等利用者数	align="right">60,145	センター全体84,971人、ワクチン接種会場に使用せず	センター全体83,121人、内41,421人（ワクチン）
		プール利用者数	45,696人
指定管理合計	60,145		
自主事業（民間・個人）			
ガーデンケア	23,203	625件（作業済）	630件（作業済）
民間施設管理・清掃・当直	10,055	市内医療機関2ヶ所	市内医療機関2ヶ所
ホーム&ビジネス・サポート	20,239	派遣・請負	派遣・請負
その他	403	-	-
自主合計	53,901		
全社合計	215,026		
披露山レストハウス運営損益	△99	99千円の損失	51千円の損失

（注）披露山レストハウス売店は共同事業（JV）であり売上高は損益計算書には反映しておりません。持分相当の出資金（B/S）と損益（P/L）のみが当社財務諸表に反映しております。

(5) 事業損益の推移 (6期分)



(6) 財政の状況

令和5年3月31日の貸借対照表。

【表4】貸借対照表(要約)

(税抜き 単位：千円)

		32期	31期
		令和5年3月31日	令和4年3月31日
資産	現預金	80,767	85,396
	その他流動資産	11,240	15,167
	固定資産	818	519
	合計	92,827	101,084
負債資本	流動負債	21,364	23,001
	固定負債	3,000	3,000
	資本金	10,400	10,400
	利益準備金	120	120
	新事業開発準備金	15,362	15,464
	市民貢献準備金	4,200	7,714
	その他利益剰余金	38,379	41,383
	合計	92,827	101,084

(7) 新事業開発費の使用実績

令和5年2月より警備業開業の認定申請準備を進めました。当費用は新事業開発準備金を原資としており、当該準備金は第21期株主総会（平成24年6月）で株主の了承を戴いております。

・新事業開発費の使途

事業名	実績（千円）	備考
警備業申請準備費用	101	コンサルタント（警察0B）および当社嘱託社員（警察0B）の報酬・賃金ほか
合計	101	-

(8) 市民貢献事業の使用実績

「市民貢献準備金」は逗子市および逗子市民への貢献を目的とする基金で市民貢献準備金を原資としており、当該準備金は第25期株主総会（平成28年6月）で株主の了承を戴いております。

・市民貢献事業の使途内訳

事業名	実績（千円）	備考
市民活動スタート・リスタート助成	1,814	市民活動グループへの支援金。
空き家活用支援事業	1,403	空き家登録者向け支援と空き家利活用者向け支援の双方を行う。
ネットボックス等購入費補助金交付事業	296	ごみネットボックス 新規および更新に対する補助。
合計	3,514	-

2. 業務運営事項

- ・ 令和4年4月 逗子市等との間で令和4年度受託等の契約を締結
- ・ 令和4年5月 第31期 監査役監査の実施
- ・ 令和4年6月22日 第31期定時株主総会開催
- ・ 令和4年7月 「株式会社パブリックサービスの経営状況」を逗子市長へ提出
- ・ 令和4年6月以降 第32期取締役会6回開催

3. 会社に対処すべき課題

(1) 安全衛生の強化

安全で事故のない職場運営を行うため「指差呼称」の徹底をはじめ、業務の安全点検を継続的に実施します。新型コロナウイルス感染拡大防止に努めます。

(2) 顧客サービスの品質向上

接客マナーを良くすると共に顧客対応をしっかり行いサービス品質向上に努めます。

(3) 市民貢献事業

逗子市および逗子市民の公共ニーズおよび暮らしの課題の解決に役立てるために市民貢献事業準備金を有効に活用します。

(4) 新規事業の開拓

逗子市および逗子市民に対し新事業開発準備金を有効に活用します。

ホーム&ビジネス・サポート事業では時代のニーズにあったビジネスの開発を継続致します。

警備業は業務体制を構築した上で1号施設警備、2号交通誘導警備・雑踏警備の受注獲得を目指します。

(5) 雇用の確保問題

・ 入社希望者減少対策

近年、国の施策により役所・企業の定年年齢および再雇用終了年齢が延長されており、その後のセカンドライフで当社を希望する高齢者が年々減少しています。就いては、当社で働く魅力を発信すると共に、当社に対する市民の認知度、好感度を高める活動を行いたいと思います。

・ 女性の雇用

ホーム&ビジネス事業を展開させており雇用の促進を図っておりますが、まだ女性の割合が少ないので女性の雇用をさらに推進してまいります。

Ⅱ. 会社の概況

1. 会社概要（令和5年3月31日現在）

設立年月日	平成3年（1991年）8月26日
払込資本金	1,040万円
主な事業内容	公共施設管理業務、市内法人市民向け各種サービス業務等
社員の状況	126名（うち女性19名） 平均年齢68.8歳
主な事業所	
（登記本店）	〒249-0003 逗子市池子4丁目948番地
（逗子ビジネスオフィス）	〒249-0006 逗子市逗子5丁目4番33号 逗子会館2階
事業年度	4月1日から翌年の3月31日までの1年

2. 株式の状況（令和5年3月31日現在）

(1)発行済株式の総数 208株（1株額面5万円）

(2)株主および出資状況

株主名	持株数	出資比率
逗子市	106株	50.96%
株式会社横浜銀行	10株	4.81%
かながわ信用金庫	10株	4.81%
湘南信用金庫	10株	4.81%
逗子市商工会	5株	2.40%
社会福祉法人逗子市社会福祉協議会	1株	0.48%
市民株主 49名	64株	30.77%
その他	2株	0.96%

3. 取締役および監査役（令和5年3月31日現在）

職名・氏名	主な役職名
代表取締役 稲垣 正	当社社長
取締役 柏村 淳	逗子市副市長
取締役 湊屋孝之	逗子市商工会顧問、鎌倉法人会参与
取締役 玄 真琴	逗子葉山経済新聞編集長
取締役 岸原 晃	社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会会長
監査役 古畑 優	株式会社横浜銀行逗子支店長

Ⅲ. 決算期後に生じた会社の状況に関する重要な事実

該当ありません。

Ⅳ 業務の適正を確保するための体制の運用状況（参考）

1. コーポレートガバナンス

当社は取締役会設置会社であり、取締役会を年に6回開催しております。

2. コンプライアンス

法令遵守は事業を遂行する上で当然の事であり厳守してまいります。

「(株)パブリックサービス役職員行動規範（平成26年12月施行）」を制定しております。

3. リスク管理

万が一の事故に備えて必要十分な保険を付保しております。

想定される諸リスクに対して適正な対応がとれるように更なる対策を講じてまいります。

4. 内部統制

内部統制が機能する組織および業務プロセスを構築してまいります。

[事業一覧]

受託事業 委託者：逗子市
逗子市内各所と高齢者センターを結ぶ福祉バスの運行。 新型コロナワクチン接種会場と市役所本庁間を運行するワクチンバスの運行。
市内街区公園（75ヶ所）およびハイキングコース（二子山自然遊歩道、神武寺鷹取山、ふれあいロード、披露山浪子不動）4ルートの維持管理
広報板掲示等業務
駐輪場および駐車場（清水橋南駐輪駐車場、同北駐輪場、JR逗子駅西駐輪場、同東駐輪場）4ヶ所の管理運営。（令和4年9月30日以前）
高齢者センター・グリーンメンテナンス
小坪保育園樹木剪定 園内管理
自転車等保管場所管理
久木小学校および小坪小学校の登下校児童交通整理配置
平日放課後・土曜日・日曜日などの学校施設開放管理業務（久木小）
環境クリーンセンターでの容器プラスチック選別業務
屋外広告物対策事業

受託事業 委託者：公益財団法人自転車駐車場整備センター
駐輪場および駐車場（清水橋南駐輪駐車場、同北駐輪場、JR逗子駅西駐輪場、同東駐輪場）4ヶ所の管理運営（令和4年10月1日以降）

指定管理 委託者：逗子市
逗子文化プラザ市民交流センターを指定管理者として運営管理する事業

自主事業 委託者：民間
ガーデンケア（市内ご家庭や集合住宅のお庭の手入れ）
市内特別養護老人ホーム庭園管理
医療センター様の施設管理・清掃・当直業務ほか
市内クリニック様の当直業務
ホーム&ビジネス・サポート事業 （人材派遣）大型小売店、私立中高等学校、高齢者介護施設 ほか （請負）個人宅、シェアハウスの掃除、片付けなど

自主事業 共同事業体で運営
披露山レストハウス売店

(注) 事業報告、計算書類および株主資本等変動計算書はすべて消費税額抜きで表示。
金額は表示単位未満の端数を切り捨て。
またパーセンテージは表示単位未満の数字を四捨五入して表示してあります。
数字の前に付く△はマイナスを意味します。

第32期 貸借対照表
(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

項目	金額	項目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金	514	未払費用	13,754
預金	80,253	未払法人税等	200
売掛金	8,651	未払消費税等	4,522
立替金	121	預り金	548
仮払金	984	安全衛生引当金	2,339
前払費用	1,186		
未収入金	296		
流動資産合計	92,008	流動負債合計	21,364
II 固定資産		II 固定負債	
(有形固定資産)		修繕引当金	3,000
建物	0	固定負債合計	3,000
構築物	0	負債合計	24,364
車両運搬具	203	(純資産の部)	
工具器具備品	305	I 株主資本	
(投資その他の資産)		資本金	10,400
披露山売店出資額	293	利益剰余金	
敷金	16	利益準備金	120
		その他利益剰余金	57,942
		新事業開発準備金	15,362
		市民貢献準備金	4,200
		繰越利益剰余金	38,379
固定資産合計	818	純資産合計	68,462
資産合計	92,827	負債・純資産合計	92,827

(注)有形固定資産の減価償却累計額 : 13,967千円

第32期損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

(単位:千円)

科 目	金 額	
売上高		
受託事業	100,979	
指定管理事業	60,145	
自主事業	53,901	
売上高合計		215,026
売上原価		200,025
売上総利益		15,001
販売費及び一般管理費		18,997
営業損失		△3,995
営業外収益		
受取利息	0	
安全衛生引当金戻入益	757	
特定求職者雇用開発助成金	650	
その他収益	724	
営業外収益合計		2,133
営業外費用		
安全衛生費用	757	
その他損失	183	
営業外費用合計		941
経常損失		△2,804
特別利益		
新事業開発準備金取崩益	101	
市民貢献準備金取崩益	3,514	
		3,615
特別損失		
新事業開発費償却	101	
市民貢献準備金償却	3,514	
特別損失合計		3,615
税引前当期損失		△2,804
法人税、住民税及び事業税		200
当期純損失		△3,004

第32期株主資本等変動計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

	株主資本							純資産合計
	資本金	利益剰余金					株主資本合計	
		利益準備金				利益剰余金 合計		
			新事業開発準備金	市民貢献準備金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,400	120	15,464	7,714	41,383	64,682	75,082	75,082
当期中の変動額								
新事業開発準備金取崩益			△101			△101	△101	△101
市民貢献準備金取崩益				△3,514		△3,514	△3,514	△3,514
当期純損失					△3,004	△3,004	△3,004	△3,004
当期変動額合計			△101	△3,514	△3,004	△6,620	△6,620	△6,620
当期末残高	10,400	120	15,362	4,200	38,379	58,062	68,462	68,462

(附属明細書)

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 明 細	金 額	説 明
現金	514	現金
預金	80,253	普通預金、定期預金
売掛金	8,651	逗子市受託分、逗葉地域医療センター、逗子桜山クリニック、ビジネスサポート顧客、ガーデンケア顧客ほか
立替金	121	社員立替金ほか
仮払金	984	駐輪駐車場、自転車保管場所 つり銭
前払費用	1,186	自動車購入費用、自動車リサイクル預託金ほか
未収入金	296	市民交流センター利用料ほか
建物	0	-
構築物	0	-
車両運搬具	203	軽自動車10台、バイク2台
工具器具備品	305	パソコン2、脚立1、プールロッカー1、物置2
披露山売店出資金	293	共同事業出資分
敷金	16	駐車場1台敷金
合 計	92,827	-

負 債 の 明 細	金 額	0
未払費用	13,754	従業員給与(令和5年3月分)、仕入債務
未払法人税等	200	逗子市、神奈川県
未払消費税等	4,522	鎌倉税務署
預り金	548	源泉税等、駐輪場ICカードほか
安全衛生引当金	2,339	安全衛生費充当用
修繕引当金	3,000	修繕費充当用
合 計	24,364	-

注記表

この書類記載の計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」にしたがって作成されています。

(1) 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1-1) 資産の評価基準および評価方法

個別原価法によります。

(1-2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法を採用しています。

無形固定資産 定額法を採用しています。

(1-3) 収益および費用の計上基準

収益は実現主義(販売基準)・費用は発生主義によります。

(1-4) 計算書類作成のための重要な事項

① リース取引の処理方法

リース取引はありません。

② 消費税などの会計処理

税抜方式によります。

(2) 貸借対照表に関する注記

(2-1) 保証債務などの金額

当該債権債務の金額はありません。

(2-2) 取締役に対する金銭債権または債務の金額

当該債権債務の金額はありません。

(2-3) 監査役に対する金銭債権または債務の金額

当該債権債務の金額はありません。

(3) 株主資本等変動計算書に関する注記

(3-1) 発行済み株式の数

(注) 有形固定資産の減価償却累計額 : 13,967千円

前期末株式数 208株

当期末株式数 208株

監査報告書

令和5年5月17日

株式会社 パブリックサービス

代表取締役 稲垣 正 殿

監査役 古畑 優 ⑩

私、監査役は令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第32期事業年度における事業報告、計算書類(貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書)及び付属明細書を監査した結果について、次のとおり報告します。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い会社の状況を正しく報告しているものと認める。
2. 会計帳簿は、正しく記載されており計算書類の記載と合致していることを認める。
3. 計算書類は、計算書類規則に適合し法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
4. 付属明細書は、前掲規則に基づき正しく記載されており、会計帳簿及び計算書類の記載と合致していることを認める。
5. 業務の遂行に関し、法令若しくは定款に違反する重大な事実はなく公正であることを認める。

以 上

監査役の監査報告書 写

第 33 期 事業計画

(令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで)

(1) 第 33 期事業概要

新型コロナウイルス感染症は 3 年余りを経た本年（令和 5 年）5 月に感染症法の 2 類から 5 類に分類が変更され、人々の生活様式も次第にコロナ前に近づくものと思料します。

第 33 期は業務を遂行する上で安全第一、顧客サービス向上、健康管理等の基本経営方針に立ち返り社員が明るく生き生き働ける職場環境を整えたいと思っております。

【受託事業（逗子市）】

- ① 福祉バスは高齢者センターおよびアリーナ利用者の増加が期待されます。安全運行に努めます。
- ② 容器包装プラスチック選別業務は葉山町受入れ 4 年目に入りました。安全第一で事故災害防止に努め、屋外作業ゆえに特に熱中症予防に注力し業務に取り組んでまいります。
- ③ 登下校児童交通整理は小坪小、久木小 2 校で実施。通学路の安全を守ってまいります。
- ④ 学校開放業務は久木小学校の開放業務および逗子小学校調整会になります。
- ⑤ 池子の森緑地エリア管理業務は今期から加わった業務です。経験豊富な管理員が当社に転籍したので、一層有益な業務を提供出来るように致します。
- ⑥ その他の街区公園・ハイキングコース管理、広報板掲示、自転車保管場所、屋外広告物対策事業は安全第一で業務を遂行します。

【受託事業（民間）】

駐輪駐車場（清水橋南、清水橋北、JR 逗子駅西・東）は公益財団法人自転車駐車場整備センターの経営に移り、本年 5 月から 9 月にかけて大規模な建物改修工事および機械化工事が実施されます。工事期間中は安全を確保して利用者に不便をかけない業務を遂行致します。

【指定管理事業（逗子市）】

指定管理業務（市民交流センター）は今期Ⅱ期 4 年目に入りました。デジタル活用も取り入れ利用者に満足戴けるセンター運用を追究してまいります。屋内プールの市立小学校（全 5 校）利用 2 年目で確実な現場対応を致します。同プールの一般利用部門ではスクールの開講を予定しております。

【自主事業】

- ① ホーム&ビジネス（人材派遣業含む）は既存業務の定着化に務め、法人・個人向けの新規業務の獲得も視野に入れます。
- ② ガーデンケア（お庭の草刈り・樹木の剪定）では社員の増員、技術の向上、事故防止、健康管理に注力し業務体制を再構築致します。古い軽トラックの買い換えを順次行います。
- ③ 医療施設業務は顧客満足を高める業務を遂行します。
- ④ 警備業は本年 4 月に認定証を取得致しましたので受注獲得に向けて準備を進めます。

(2) 第 33 期事業予算

予算内訳は 3 部構成としております。

- I：受託事業・指定管理・自主事業に関する予算
- II：新事業開発に関する予算
- III：市民貢献事業に関する予算

I：受託事業・指定管理・自主事業に関する予算

【受託事業（逗子市）】

売上予算は 55,866 千円。第 32 期実績比で 20,255 千円の減収見込み。減収：駐輪駐車場△24,858 千円、ワクチンバス△1,900 千円。増収：池子の森自然公園緑地エリア管理業務売上 2,863 千円。

【受託事業（公益財団法人自転車駐車場整備センター）】

売上予算は 42,494 千円。駐輪駐車場の機械化が進むため本年 10 月から管理員勤務体制が現行の 1 日延べ 15 名から 10 名に減員となります。

【指定管理事業：市民交流センター（逗子市）】

売上予算は 63,380 千円。前年度比 3,235 千円の増収見込み、内訳：市の財政対策解除による指定管理料復元分（増加）および市内小学校プール利用料改定（増加）によるものです。

【自主事業】

売上予算は 51,415 千円、前年度比 2,487 千円の減収。主な減収はガーデンケア 1,204 千円減収、医療施設管理業務（一部の業務終了のため）1,230 千円減収。

【**全社売上高**】 213,155 千円。前年度比 1,872 千円減収。

【**売上総利益（粗利益）**】 17,914 千円。前年度より改善。

【**販売費及び一般管理費**】 前年度比減の 18,000 千円。

【**営業損失**】 △86 千円。前年度より改善。

【**営業外収益**】 2,900 千円。（特定退職者雇用開発助成金 1,700 千円。安全衛生戻入 500 千円。自販機収入 700 千円。）

【**営業外費用**】 合計 1,350 千円。（安全衛生費用 500 千円、安全衛生引当金繰入損 850 千円。）

【**経常利益**】 1,464 千円。前年度より改善。

【**特別利益**】 10,098 千円（新事業開発準備金取崩益 5,898 千円。市民貢献準備金取崩益 4,200 千円。）

【**特別損失**】 10,098 千円。新事業開発費償却 5,898 千円。市民貢献準備金償却 4,200 千円。

【**当期純利益**】 1,264 千円。前年度より改善。

II：新事業開発に関する予算

「警備業」以外の新規投資案件は現時点で未定ではありますが好機に備えるため新規投資分を含めて予算化致します。投資額は将来の収益にて回収を目指します。

新規事業名	金額（千円）	内訳
警備業および未定案件	5,898	警備業 1,898 千円。未定 4,000 千円。
合計	5,898	-

※警備業は 32 期取締役会で予算承認を得ており 33 期予算は 32 期中に使用した分を差し引いております。

III：市民貢献事業に関する予算

市民貢献事業は予算総額 4,200 千円で下記案件の合計とします。

- ① 空き家活用支援事業。② ネットボックス等購入費補助金交付事業。
③ その他（例：市制 70 周年事業等）。

事業名	金額（千円）	内訳
空き家活用支援事業	4,200	2,000 千円（上限金額）
ネットボックス等購入費補助金交付事業		1,000 千円（目安金額）
案件未定		金額未定
合計	4,200	上記案件を総額内で運用

第 33 期 予算損益計算書

(期間：令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日)

(税抜き 単位：千円)

	項目	第 33 期予算	第 32 期実績 (参考)	
予算 I	(売 上)			
	(受託事業収入)	98,360	100,979	
	(指定管理収入)	63,380	60,145	
	(自主事業収入)	51,415	53,901	
	売上高合計	213,155	215,026	
	売上総利益	17,914	15,001	
	販売費及び一般管理費	18,000	18,997	
	営業利益 (△は営業損失)	△86	△3,995	
	(営業外収益)			
	受取利息	0	0	
	安全衛生引当金戻入	500	757	
	特定求職者雇用開発助成金	1,700	650	
	自販機収入	700	673	
	雑収入	0	50	
	合計	2,900	2,133	
	(営業外費用)			
	安全衛生費用	500	757	
	安全衛生引当金繰入	850	0	
	雑損失	0	183	
	合計	1,350	941	
	経常利益	1,464	△2,804	
	予算 II・III	(特別利益)		
		新事業開発準備金取崩益	5,898	101
市民貢献準備金取崩益		4,200	3,514	
合計		10,098	3,615	
(特別損失)				
新事業開発費償却		5,898	101	
市民貢献準備金償却		4,200	3,514	
合計		10,098	3,615	
	税引前当期利益	1,464	△2,804	
	法人税等	200	200	
	当期純利益	1,264	△3,004	

(注) △の金額はマイナスです。千円未満は切り捨て。